

2026年度青山学院大学一般選抜（個別学部日程）

コミュニティ人間科学部

論述

【選択式問題の正解】

| | | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 問1 | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
| | A | C | A | B | B | C |

〈出題の意図・ねらい〉

本学部のアドミッション・ポリシーは、「地域社会の多様な状況を的確に把握できるよう、既成の発想にとらわれず、柔軟なものの見方や考え方ができる」ことを謳っている。この課題文は、現在の地域社会がさまざまな人びとの「移動」によって成り立っていることを踏まえつつ、地域の外から来る「よそ者」によって、地域のなかの常識を再考する機会が新たに生まれる可能性について論じたものである。こうした論旨を適切に読み取ったうえで、地域とよそ者のあいだの好ましい関係について考察を深め、その思考の過程を的確に表現できるかどうかを測ることが、出題の意図するところである。

問1は、図表から情報を正確に読み取る能力を測る。

問2は、課題文の趣旨を的確に読み取り、その内容を簡潔に記述できる能力を測る。

問3は、問2で読み取った著者の考えを踏まえつつ、問われている事柄について、独自に考察した内容を記述できる能力を測る。その記述においては、①課題文の内容と関連づけて具体的な論点を設定できていること、および②解答者自身の主張が論理的に展開・表現できていることが求められる。